

## 家庭学習の手引き

### 家庭で

- 生活のリズムを整える。
- 学習に集中できる環境づくりをする。
- 認め、励まし、対話のある、温かいふれあいの機会をつくる。

### 子どもたちの

- 「すすんで学ぶ力」
- 「健康な心身」が育まれる。

### 学校で

- 基礎学力をつける。
- 学び方を伝える。
- 発達段階を考慮した家庭学習を提案する。

保護者の皆さまへ：

「学ぶ力」を育てることは学校教育の重要な役割ですが、家庭での関わり方によって、その育ちは大きく変わります。家庭と学校が協力しあって子どもの「学ぶ力」を育てましょう。



<p>1年生では・・・</p> <p><b>「中学校の生活リズムと学習習慣を身につけよう」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「早寝・早起き」「しっかり朝食をとる」などの基本的な生活習慣の見直しを。</li> <li>○部活動なども始まり生活リズムが大きく変わります。まず、中学校の生活リズムに慣れることが大切です。</li> <li>○「思春期」を迎え、心と体の成長がアンバランスになりがちで、ちょっとしたことで不安・悩みを抱えやすくなります。一人で抱え込まず、相談することを心掛けて。</li> <li>○自我がめばえ、親や周囲の者に反抗的になったり、仲間や友達の影響を強く受けたりします。責任ある行動をとるよう意識しましょう。</li> </ul>	<p>2年生では・・・</p> <p><b>「中学校の生活リズムの定着と学習に対する工夫をしよう」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「早寝・早起き」「しっかり朝食をとる」などの基本的な生活習慣を定着させ、継続していきましょう。</li> <li>○部活動との両立をしっかりとし、その上で時間の使い方に工夫入れていきましょう。</li> <li>○言われたことをするだけではなく、自分で考えて行動することも必要になってきます。失敗することもあるでしょうが、失敗を恐れず行動しましょう。困ったときは周囲の人を頼ることも大切です。</li> </ul>	<p>3年生では・・・</p> <p><b>「将来を見ずえた目標を持ち、努力しよう」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の進路を選択する時期となり節目の時です。気持ちが不安定になり、あせったり、苛立ったりしがちです。</li> <li>○本人だけでなく、家族も不安定になりがちです。保護者の不安が子どもに影響をおよぼすこともあります。本人も家族も正しい進路情報を得ましょう。</li> <li>○将来を見ずえた具体的な目標を持つことが、意欲の向上・学習への集中につながります。</li> </ul>
<p>学校では</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科ごとの先生が替わる、いわゆる教科担任制になります。</li> <li>○学習内容が小学校に比べ深まり、量も多くなります。</li> <li>○宿題が、出る出ないにかかわらず、自分で計画的に学習を進める必要があります。</li> <li>○定期テスト（中間や期末）があります。直前の学習だけでなく、日頃の積み重ねが大切です。</li> </ul>	<p>学校では</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科担任制に変わって2年目、どんどん質問をして、自ら成長していきましょう。</li> <li>○学習内容が1年生より難しくなります。学習時間を増やすことも必要です。さらに質を上げていくことで学習効果がかなり上がります。</li> <li>○定期テストに向けた勉強では、計画の立て方を見直し、より自分に合った学習方法を見つけましょう。</li> </ul>	<p>学校では</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○3年生の学習内容は、1・2年生からかけ離れて難しいわけではありませんが、今までの総復習をするための時間が必要となります。</li> <li>○日頃の授業を大切に、基礎・基本を確実に身につけることが必要です。</li> <li>○学校では行事や部活動において中心的な立場になります。時間の使い方を工夫しはじめをつけて、学習との両立をはかりましょう。</li> </ul>
<p>学習時間の目安は <b>60分</b></p>	<p>学習時間の目安は <b>75分</b></p>	<p>学習時間の目安は <b>90分以上</b></p>
<p><b>【家庭学習3つのポイント】</b></p> <p><b>①生活リズムの中に家庭学習を ～最初が肝心～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは習慣化が大切。中学校の生活リズムの中にも家庭学習は大切です。部活動などの両立は慣れるまで大変ですが、時間を有効に使う事を心がけましょう。</li> </ul> <p><b>②家庭学習の方法を工夫しよう ～自分流を確立しよう～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の内容は、予習復習を中心に行えばよいでしょう。どちらに重きをおくかは教科にもよるので担当の先生に聞いてみましょう。</li> <li>・授業があったその日のうちにノート整理や教科書・プリントを使つてのポイント整理などをしておくと定期テスト時に役立ちます。自主勉強帳をつくっておくのもよいでしょう。</li> </ul> <p><b>③わからないときは ～聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わからないことが出てきたらできるだけ早く解決することです。友達や先生に相談するとよいでしょう。自信をもって問題を解いたり、テストで答えを導き出したりするためには、自分でしっかり理解できている事が大切です。</li> </ul>	<p><b>【家庭学習3つのポイント】</b></p> <p><b>①生活リズムの中に家庭学習+αを ～継続こそ力なり～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活リズムの中に家庭学習が習慣化してきたら、それを継続させるとともに、部活動との両立も含めて有意義な時間の使い方を工夫できるようにしていきましょう。</li> </ul> <p><b>②家庭学習の方法を工夫・改善を ～自分のやり方を進化させよう～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の方法や内容について、自分にとって効果的に力がつくための方法を工夫してみましょう。予習や復習の方法、テスト対策の方法など、1年生での学習を振り返り見直すことで、どうすれば点数に結びつくか、どうすれば苦手分野を克服できるかなど、自分の方法の改善に努め、進化させていきましょう。</li> <li>・学習した内容のポイントを早いうちに復習し、練習問題等も早いうちに繰り返し取り組み、特に苦手なことは反復を怠らずに学習することで、定着に結びつけましょう。</li> </ul> <p><b>③わからないところ、放っておいていませんか？ ～「わかる」喜びを～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生で出てきた疑問やわからないことを、そのまま放っておいてないでしょうか。この時点で放っておくと、3年生ではわからないままに学習を進めていくこととなります。少しでもわからないことがあれば、ぜひ2年生のうちに、先生や友達に質問・相談し、理解しておきましょう。</li> <li>・確実な知識と基礎力があってこそ、学習も進み、さらに応用力も身につけていきます。「わからない」ことを「わからない」と聞くことや、また自分で調べてみることで、「わかる」喜びを感じ、学習の定着と発展につなげましょう。</li> </ul>	<p><b>【家庭学習3つのポイント】</b></p> <p><b>①日頃の積み重ねが力になる ～焦らず一歩一歩～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの家庭学習を継続・発展させ、着実に力をつけていきましょう。</li> <li>・起床から就寝までの生活スケジュールの見直しを行い、時間を有効に使いましょう。</li> <li>・予定通り学習を進めたら、家庭学習ノート等にチェックしていくことも自分への励ましになります。</li> </ul> <p><b>②学習計画を考えよう ～時期を考慮して～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業後の進路を見ずえて、学習計画を立てましょう。3年生の生活は変化のある一年です。目標達成に向けての計画を考えることで、今日自分のすべきことが明確になってきます。3年の学習内容と1・2年の復習を計画的に取り組みましょう。</li> <li>・長期の休み（夏休み・冬休み）、または部活動引退後は、継続的に学習できる絶好の機会です。計画的に過ごしましょう。</li> </ul> <p><b>③家庭で話し合いましょう ～「やすらぎ」と「支え」を～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族であっても話をしないとお互いの心の中はわからないものです。将来の希望について、話し合いの時間を持ちましょう。</li> <li>・気分が不安定で、苛立ったり反抗したりもしますが、家族の気遣いが大変うれしい時でもあります。じっくりと話を聞く時間をもち、励まし続けましょう。</li> </ul>